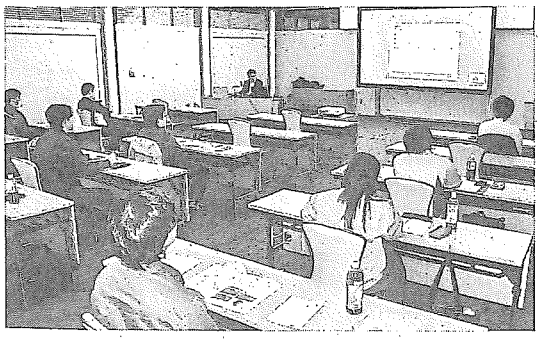
令和８年１１月７日　北海道建設新聞

旭川で測量講習会

日測協道支部、14人が演習

【旭川】日本測量協会北海道支部は5日、旭川市内の大雪クリスタルホールで公共測量技術講習会を開いた。14人が参加し、3D測量による点群モデル作成について学んだ。講師を務めた住田英二専務理事は従来型の地上測量や写真測量に対し、レーザー計測の精度が向上し、廉価で小型化も進んでいることを指摘。「今後、さらに需要は高まる」と学習の必要性を強調した。

講習では3D測量と点群モデルの作成に関して概要を学んだほか、実際の演習を通して学びを深めた。



最新の測量技術を学んだ